

北朝鮮の核実験に断固抗議する決議

9月9日に北朝鮮は、わが国を含む世界各国が、核実験の中止と核兵器廃絶に向けた行動を繰り返し強く求めてきたにもかかわらず、5回目の核実験を実施したことは断じて容認できるものではない。この暴挙は度重なる長距離弾道ミサイル発射と並び、わが国のみならず国際社会の平和と安全に対する重大な脅威であり、核兵器廃絶と世界平和を願う人々に対する挑戦である。

昭和59年に非核平和都市を宣言し非核と世界の恒久平和を望む高石市の市議会としても、市民の生活の安全と安心を守る立場から、以前から核兵器の廃絶を強く訴えてきたところであり、北朝鮮の再度に及ぶ核実験に厳重に抗議するとともに、これ以上、平和と安全を脅かす行為を行わないよう、また、誠実に核軍縮に取り組み、今後一切の核実験を実施せず、保有するすべての核の廃絶を行うことを強く求めるものである。

以上、決議する。

平成28年9月13日

高石市議会